

宇宙線・宇宙物理領域 全体懇談会

2006年9月22日

奈良女子大学

領域代表：杉山直（名大院理）

議題

- I. 次期世話人(理論)の決定
- II. 物理学会若手奨励賞規約の制定
- III. その他
 - I. JGRG案内(西)

I. 次期世話人の決定

■ 現世話人

- 田村忠久(神奈川県立大学工学部)

2005年11月～2006年10月

- 山田章一(早稲田大学理工学術院)

2006年5月～2007年4月

■ 次期世話人

- 吉越貴紀(東京大学宇宙線研究所)

2006年11月～2007年10月

- 柴田大(東京大学総合文化)

2007年5月～2008年4月

宇宙線・宇宙物理領域内各種委員

■ 領域代表

- 現代表: 杉山 直(名大院理学研究科)
2005年10月～2006年9月
- 次期代表: 梶田隆章(東大宇宙線研究所)
2006年10月～2007年9月

■ 領域副代表

- 現副代表: 梶田隆章(東大宇宙線研究所)
2005年10月～2006年9月
- 次期副代表: 横山順一(東大ビッグバンセンター)
2006年10月～2007年9月

宇宙線・宇宙物理領域運営委員

- CRC推薦

9月まで: 神田展行(大阪市大理)、戎崎俊一(理研)、西嶋恭司(東海大理)

10月から: 坪野(東大院理)、吉田(千葉大理)、吉越

- 高宇連推薦

國枝秀世(名大院理)

- 理論懇推薦(世話人と重複)

山田章一、白水徹也(東工大院理9月まで)、柴田大(10月から)

- 領域代表、オブザーバーとして領域副代表

II. 物理学会若手奨励賞規約

- 来年度から賞を与える予定(秋の北海道での年次大会)
- 我々の領域では、当面は3名の受賞枠
 - 理論(理論懇):1名
 - 実験(CRC、高宇連):2名
- 規約(募集要項)を策定して、物理学会理事会で10月までに承認を受けて、賞の選考を開始する必要がある。今回は、5月までに選考を終了。

規約案

- 物理学会員のみが対象（物理学会理事会からの要請）
- 実験は基本的にはCRCのこれまでの賞のやり方を踏襲、理論は理論懇運営委員会が新しく策定、調整を領域運営委員会で行った
- 実験は授賞式の年の4月1日で37歳以下、理論は35歳以下あるいは博士取得後7年以内
- 推薦、及び自薦
- 実験は博士論文を重視、理論は出版論文全般
- 審査員は、実験は、宇宙線関係者4名、高エネルギー宇宙物理関係者：2名
理論は、4名（理論懇からの推薦、物理学会員）